

吉備路の代表的景観 県内唯一の五重塔  
備中国分寺跡



|        |   |
|--------|---|
| 指定区分   | 国指定史跡   |
| 読みかた   | びっちゅうこくぶんじあと  |
| 所在地    | 総社市上林   |
| 指定年月日  | 昭和43年2月15日  |
| 解説     | <p>奈良時代に聖武天皇の発願によって全国に建立された国分寺の一つ。建物は南北朝時代の戦乱によって焼失し、現在の寺院は江戸時代の再建である。当時の寺域の地割、礎石の一部は残っているが、主要建物の規模・配置等は明らかではない。県内唯一の五重塔は吉備路の代表的な景観となっている。</p>  |
| アクセス方法 | JR総社駅から車15分   |
| 公開状況   | 自由  |
| 設備     | <p>風土記の丘駐車場利用可能</p> <p>  駐車場<br/>  障害者用駐車場         </p> <p>  トイレ<br/>  障害者用トイレ         </p> |
| 備考     |   |

## きつずページ



|                   |  |
|-------------------|--|
| していくぶん<br>(指定区分)  | 国指定史跡  |
| ぶんかざいめい<br>(文化財名) | 備中国分寺跡   |
| よみかた              | びっちゅうこくぶんじあと   |
| しょざいち<br>(所在地)    | 総社市上林  |
| していたひ<br>(指定した日)  | 昭和43年2月15日   |
| せつめい              | 奈良時代(ならじだい)に聖武天皇(しょうむてんのう)によって全国(ぜんこく)に国分寺(こくぶんじ)が建(た)てられました。備中(びっちゅう)国分寺はそのうちの(ひと)つです。建物(たてもの)は戦(いくさ)で焼(や)かれてしまい、江戸時代(えどじだい)に建(た)て直(なお)されました。岡山県(おかやまけん)で五重塔(ごじゅうのとう)があるのはここだけです。 |